

産業建設委員会

令和 8 年 1 月 22 日 (木)

13 時 30 分～ 時 分

全 員 協 議 会 室

【委 員】村木委員長、西田一平副委員長、

今田委員、大谷委員、川上委員、小川委員、笹田委員

【議長・委員外議員】

【執行部】

(産業経済部) 佐々木産業経済部長、久佐産業経済部参事、大谷産業振興課長、

永見水産振興課長

(都市建設部) 倉本都市建設部長、松井建設企画課長

【事務局】小寺書記

議題

1 所管事務調査

(1) 「浜田漁港・浜田港に関する取組課題」に係る外部団体について

【産業振興課・水産振興課・建設企画課】

(2) その他

2 取組課題について (委員間で協議)

(1) 浜田漁港・商港の活性化

(2) 中山間地域の再生

3 その他

(1) 自由討議

ア 道の駅ゆうひパーク浜田について

令和8年1月22日
産業建設委員会資料
産業経済部

浜田漁港・浜田港に関する取組課題に係る外部団体について

課題番号	課題	外部団体名
1.	漁船漁業の減船・水揚げ減少への対応	
1-1	漁業者の高齢化と後継者不足による自然減船への対応	島根県農林水産部、JFしまね
1-2	燃油高騰・操業コスト増による採算悪化への対策	水産庁、島根県農林水産部、JFしまね
1-3	水揚げ量回復を前提としない港湾運営への転換	島根県農林水産部、JFしまね
2.	漁船漁業の構造転換（操業の質向上）	
2-1	底びき網漁業の持続性確保	水産庁、島根県農林水産部、JFしまね、（一社）島根県機船底曳網漁業連合会
2-2	一艘引き漁業導入の可能性検討（省力化・資源管理）	水産庁、島根県農林水産部、JFしまね
2-3	モデル事業による段階的導入と実証	水産庁、島根県農林水産部、JFしまね
2-4	若手漁業者の少数精銳・高付加価値型操業への移行	JFしまね
3.	資源管理・スマート漁業の推進	
3-1	操業・水揚げデータのデジタル化	島根県農林水産部、JFしまね
3-2	資源管理型漁業への転換支援	水産庁、島根県農林水産部、JFしまね、（一社）島根県機船底曳網漁業連合会
3-3	省エネ・効率化による経営改善	島根県農林水産部、（一社）島根県機船底曳網漁業連合会
4.	水産加工・ブランド力強化（三陽）	
4-1	三陽アジフライ工場を核とした加工拠点の強化	（株）三陽
4-2	地元水揚げ魚・規格外魚・未利用魚の活用	（株）三陽
4-3	「浜田＝アジフライ」ブランドの確立と発信	（株）三陽
4-4	加工分野での雇用維持・創出	（株）三陽
5.	養殖産業の推進（瀬戸ヶ島埋立地・プロキシマー）	
5-1	プロキシマーによる鮭養殖の安定運営・拡大	Proximar（株）
5-2	陸上・閉鎖循環型養殖のモデル化	Proximar（株）
5-3	漁獲に依存しない安定生産基盤の確立	Proximar（株）
5-4	減船後の雇用受け皿としての活用	Proximar（株）
6.	はまだお魚市場の再構築（市民交流拠点化）	
6-1	地元産品の集約・ゾーン化	（株）第一ビルサービス、浜田魚商協同組合
6-2	販売・飲食・体験・交流機能の一体整備	（株）第一ビルサービス、浜田魚商協同組合
6-3	市民の日常利用促進と食育・交流の充実	（株）第一ビルサービス、浜田魚商協同組合
6-4	漁港と市民をつなぐ「港の顔」としての再生	（株）第一ビルサービス、浜田魚商協同組合
7.	漁業者的人材・生活支援	
7-1	新規・若手漁業者への就業支援	島根県農林水産部、浜田水産高校、JFしまね、（公財）ふるさと島根定住財団
7-2	漁業者のセカンドキャリア支援	JFしまね、浜田魚商協同組合
7-3	加工・養殖・市場等への円滑な移行支援	JFしまね、浜田魚商協同組合
8.	港湾施設の機能強化	
8-1	岸壁・荷役施設の老朽化対策	国土交通省、島根県土木部
8-2	耐震化・岸壁延伸・浚渫整備	国土交通省、島根県土木部
8-3	大型船・多目的利用への対応	国土交通省、島根県土木部
9.	物流機能・港湾利用の再生	
9-1	船会社減少・物流量低迷への対応	島根県商工労働部・土木部、浜田港振興会、浜田港運（株）
9-2	背後地・アクセス道路の強化	島根県土木部
9-3	港湾利用促進策の検討	島根県商工労働部・土木部、浜田港振興会、浜田港・三隅港利用促進協議会
13.	浜田港運との官民連携強化	
13-1	港湾荷役・物流運営の中核としての位置づけ	浜田港運（株）
13-2	災害時・有事における協力体制整備	島根県土木部、海上保安庁、浜田港運（株）
13-3	港湾人材の確保・育成支援	浜田港運（株）
14.	旧貯木場の活用（浜田商港）	
14-1	港湾産業用地としての位置づけ明確化	島根県土木部
14-2	養殖・加工・冷蔵・物流機能の導入	島根県土木部
14-3	浜田港運との連携による経済効果創出	－